

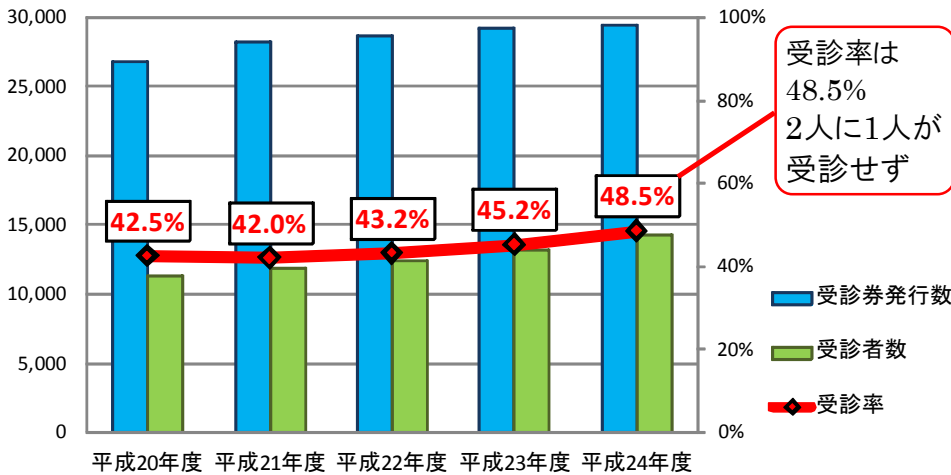
青梅市議会議員

おおせまち 大勢待 としあき 38才



健康診断を受けましょう！

青梅市の特定健康診査・受診率



【プロフィール】

1975(昭50)年4月27日生
 ねむのき幼稚園
 青梅市立若草小学校
 青梅市立霞台中学校
 都立立川高等学校
 青山学院大学経済学部
 立教大学院社会学研究科
 元IT企業社員
 中央大学客員研究員
 青梅市議会議員(1期目)

青梅市の医療費は年々増加しており、平成24年度の時点で125億円を超えています。

一般的に、医療費の約3割、死亡者数の約6割が生活習慣病にあると言われています。また介護が必要になった主な原因は、脳血管疾患をはじめとした生活習慣病が3割を占めています。

健康診断を受けましょう。目指すところは、自分の健康状態を意識して、一人一人が社会生活を営むために必要な機能を維持し、人生の質や幸せ、生活満足度を向上させることにあります。

その結果として健康であることは、医療費の削減にも繋がるので、「健康であり続けることは、自分のためだけでなく、世の中のため」にもなります！



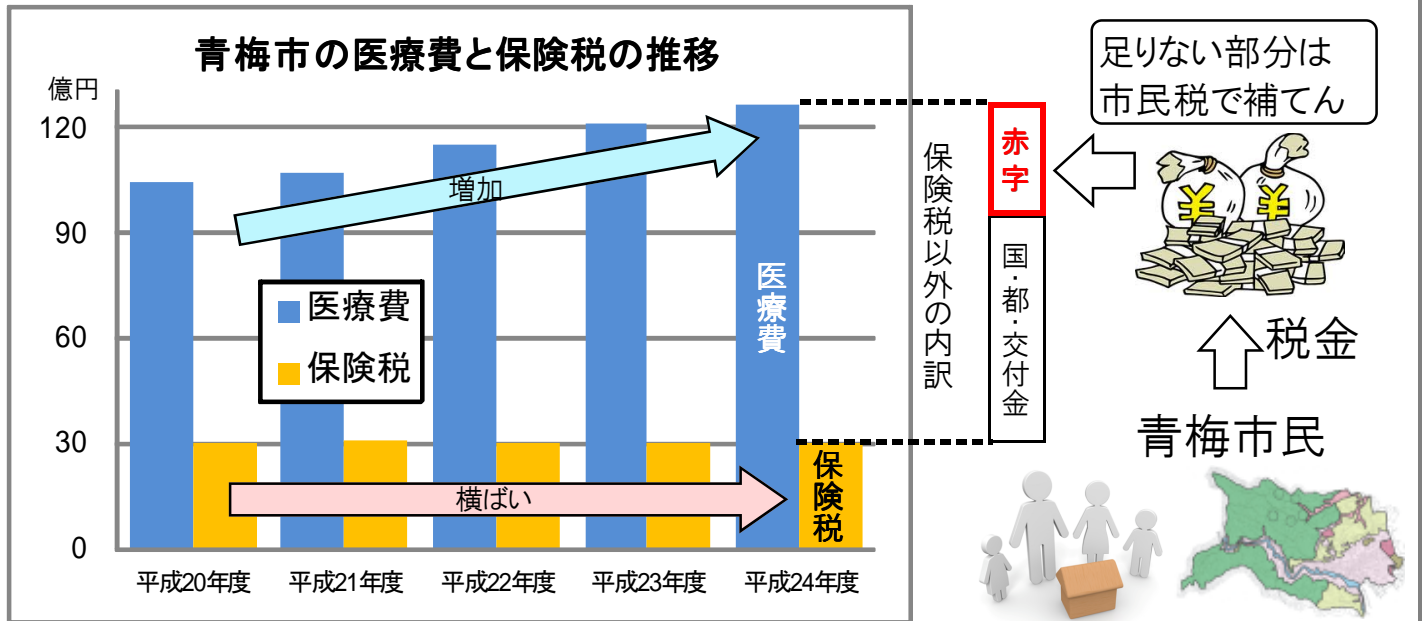
年に1度は健康診断

特定健康診査 毎年6月～10月の期間に、青梅市国民健康保険に加入の方(40歳～74歳)には特定健康診査を、75歳以上の方には後期高齢者医療健康診査を、青梅市が実施しています。市が発行する受診券を持って医療機関で受診してください。詳しくは、青梅市健康福祉部健康課へ

【お問合せ】 青梅市河辺町10-2-1-911 青梅市新町8-13-20

TEL: 080-6805-9236 FAX: 0428-31-7643 MAIL: t_ohsemachi@ybb.ne.jp

青梅市の国民健康保険の財政状況



青梅市の国民健康保険の医療費は、加入者の高齢化、医療技術の高度化などにより年々増加しています。それに対して、保険税の収入は横ばいの状況です。

医療費と保険税収入の差は年々広がっており、保険税以外の内訳は、国と東京都からの支出金と各種交付金で賄われています。足りない部分は一般会計からの繰入金、つまり市民税によって赤字を補てんしています。

この先、国保財政がますます厳しくなることが予想されます。**市民一人一人が自らの健康に気を使い、医療費の削減につとめることが重要**です。特定健康診断の受診率は48.5%。2人に1人が受診していません。まずは健康診断を受診して、自分の健康状態を確認することからはじめましょう。

みたけ山トレイルラン 4回目の完走！

みたけ山トレイルランを走ってきました。4回目の完走です。ケーブルカー駅の滝本からグルッとまわり、ゴールは御嶽神社までの約15Kmを駆け上がってきました。山頂に近づくにつれて、道はまさに山道となり、辛くなるは、スタミナは切れてくるはでした。

しかし御嶽の大自然の中を走っていると感性が研ぎ澄まされていく気分になり、とても心地良くなります。

完走後に、みたけの旅館で、お風呂に入ることができます。最高のひととき。お勧めのレースです。

